

果然 移動命令下る

七百名 サクタフエーへ
六月九日附公文書同様に、当司令官
コリス、A、レドベター大佐は、次の
要項を知事局に指令した。

(一) 別紙、氏名表に記載された
インターニースは至極近き将来
に於て、新軍五州サクタフエー移
民局管轄下收容所に移管
せらる可く、其移動方法は鉄道
便によるものとす

(二) 手荷物に就いての心得
一人に付各一個の手荷物は各自
持参、推挙帯を許すも之は必ず
一個と限定す

口、其他残餘の私財荷物は普通
バッグ、ゲ、大にバックし、鍵をかけ、
又は釘附けとす

ハ、右口項の荷物一切は知事局の
指定する時間内に指定の場所
に於て午エックするものとす。

右に就いては其所属部隊の判

明せるものを左に掲ぐれば、先発隊は約
四百二十名に上り、一列車にて移動となる可し。

オ五中隊	人員一七七人
六	一六八
七	七六
八	〇
九	〇
十	〇
十一	一六二
十二	一一七
合計人員	七〇〇名

指令書に「近き将来」といふは、十中八九
其先発隊は、六月十四日(月曜日)迄
と推定され居るが、先発隊の出發
に際しての心得四箇に、數項を茲
に列記す

◎注意事項

- 一、既に發行せし、カンテンチケットは
当所にて消費せよ(チケット無し)
- 二、カンテンの利益は後送の事。
- 三、共同のツールは、サクタフエーとクリス
タルにて公平に分配する事。
- 四、既に請求中の財政問題は移管
される迄
- 五、病人は病状に應じて、ポールマン
客車に收容さる
- 六、移動の事は出發前には家族等
に通知すべからず

サクタフエーに到着後に通知すべし。

七、出立に際し、混雑すべし。

立つ鳥は跡を濁せぬこと。

八、新聞營業諸財一切を推す世帯
行く事 (以上)

当時報は右事情下に明日紙を以て
一先終刊とす。

工曜日時事ハイライト

一、ロイス対イギリス交渉は一部妥協成る。

一、羅府のストリートスリット反抗激しく市
長惑ふ。

一、地中海の二島夜海に防戦中。

一、ラメス外協成立、各国承認を求む。

一、ニューメキシコ州ミルク欠乏の聲高し。

◎日本軍が加州を定規へは
櫻府(A.P.電)へイス將軍は本日以下
如き決意を語つた。曰く「日本軍が
加州沿岸へ上陸を計る可能性は十分
ある。若し日本軍が侵入を謀る場合
断乎之を撃退すると同時に、オ五部隊
やザボタリシ堂を一掃する考へてある。
我加州は州民自衛團により充分警備
備せぬはならぬ。既に我加州一般社会
は自警團組織を勉望して居る。我
命令下直ちに国民軍を編成する事
である」と云々。

△ロイスベルト大統領夫人は、支那人に移民割
当て制を適用すべく、移民法改正案未
が議合に理はれた後、新聞記者

團に向つて、「移民の入国に如何なる方法
を基礎とするか。總ての国民を同様は
取扱ふ可きである」と説いた。

△加州のロスレロ議員はセンターを出る、日
系市民は日本からサボタイジウ命令を
待つてゐると要口雜言。

△米國が日本爆撃手のため、露國が西
比利亞の基地提供の危険を敢てし
たとし、日本は直に之を占領する
と考へてゐる戦術が氷かき。

△キャンピング生活に於て、世界的に承認さ
れてゐる規律に従ふは服従であらうと
屈從には無い。我等は匹夫の勇を誠

二大隊の二大泉水に、鮮明く金魚が
數尾飼はれてゐる。指を水につけ
て小波をピチヤ、立て、やると餌
と思つてか集つて来る。活潑な奴は
耳指尖をさつてくつゝある。

日本人に表裏はれ居るだけ安心し
切つて居る。

一昨日と昨日は、今日の記録的
日者さ。室内百度と、小指度
を見せたが、この泉水近くに自稱
御番鍛冶匠の熊鷹が、水集めて
白熱の相州のや備前物を溶爐
にザクザクいはしてゐる

これに心頭滅却と、小指度
唇はくちびるを、眼は眼もて
酬えよと君もいひりし。

童貞の墜つる夕べか悲しげに
卓の牡丹の白く崩るる

